

間伐材利用植生基材マット

# グリーンフォーマット<sup>®</sup> T30



| 適用土質 | 砂質土 | 粘質土 | 礫質土 | 岩塊<br>玉石※ | 軟岩Ⅰ |   | 軟岩Ⅱ |
|------|-----|-----|-----|-----------|-----|---|-----|
|      |     |     |     |           | A   | B |     |
| T30  | ●   | ●   | ●   | ●         | ●   |   |     |

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。



軟岩のり面でも  
緑化が可能な  
間伐材利用  
植生基材マットです！

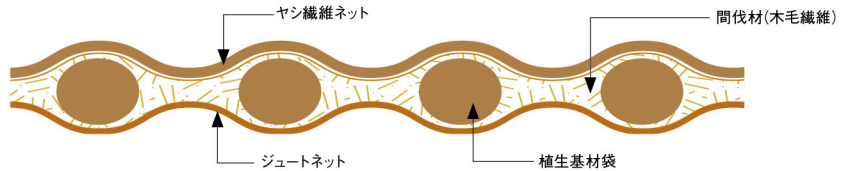


## 確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し、植生基材吹付と同等の緑化効果があります。

## 環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



## 標準規格

| 製品名            | 製品規格 |    |         | ネット       |      | 1袋入数            |
|----------------|------|----|---------|-----------|------|-----------------|
|                | 幅    | 長さ | 植生基材袋間隔 | 素材        | 色    |                 |
| グリーンフォーマット T30 | 1m   | 5m | 10cm    | ヤシ繊維・ジュート | ブラウン | 5m <sup>2</sup> |

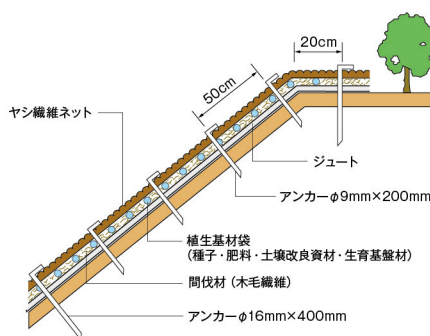
※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

## 施工手順

- のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に取り込み密着させる。

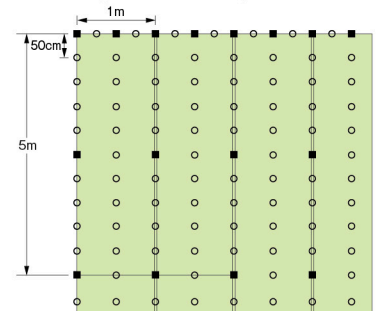
注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。  
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

## 標準断面図



## 標準打設図

- アンカー (φ16mm×400mm)
- アンカー (φ9mm×200mm)



| 100m <sup>2</sup> 当たりの本数 (10×10m) | T30  | アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。 |
|-----------------------------------|------|--|
| ■ φ16×400mm                       | 65本  |  |
| ○ φ9×200mm                        | 396本 |  |

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。